

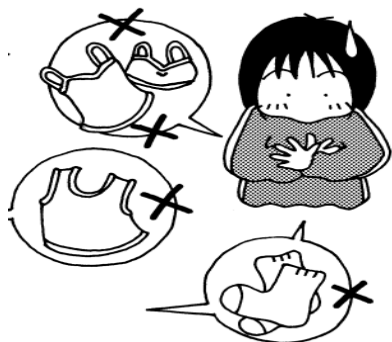
7月1日は心電図検査です！

心電図検査・・・みなさん小学1年生のときにしましたが、覚えていますか？
心電図検査は、みなさんの心臓が正しいリズムで動いているか、速すぎないか、遅すぎないか、心臓にある4つの部屋が正しく動いているか、ということがわかるとても大切な検査です。

普段見ない機械をつけるので緊張するかもしれませんが、ほけんだよりを読んで、こころの準備をしておきましょう。



心電図検査のときの服装



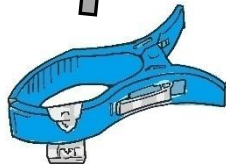
男女とも：靴下を足首が見えるまで下ろします。

男子：上半身は何も着ません。ズボンの裾を数回折って足首が見えるようにします。

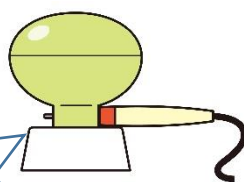
女子：下着を脱いだ状態で、制服の上衣（または着ていた服）1枚を前で持って待ちます。自分の番になったら、中に入って検査を受けます。脱いだ服は、胸の上にかけてもらいます。



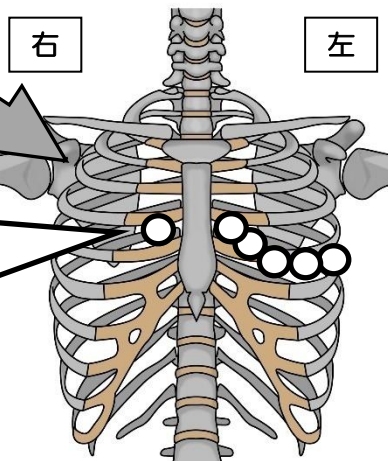
電極といいます。
胸に6個つけます。



手首・足首につけます。



心電図検査は左の図のように、ベッドに寝て、機械をつけて行います。微量の電気を流して計測するので、ちょっとでも動いたりすると正しく計測することができません。検査の間は動かずにじっとしていきましょう。



○は電極をつけるところです。
第4肋間といって、上から4本目の骨のすぐ下からつけていきます。
自分はどこにつけるのか探してみよう！！